

# コンプトンカメラ ガンマ・アイ



コンプトンカメラ ガンマ・アイは福島第一原発の事故による汚染地域のサーベイを円滑に行うため、特に低レベル汚染地域の汚染状況を可視化するための製品です。

BGレベルから10  $\mu$ Sv/h程度の環境を測定対象とし、カメラの撮像範囲の総放射エネルギー (Bq) を表示し、放射線の強さによりカメラ映像上を色分けして表示することが可能です。

## 高感度測定

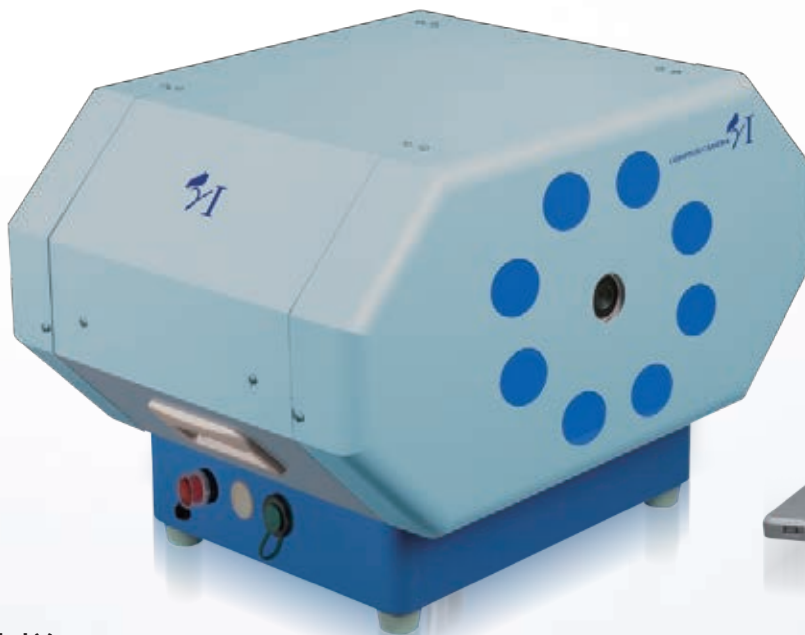
BGレベルから10  $\mu$ Sv/h程度の環境下で使用可能で、ピンホール方式などの従来型と比べ、極めて短時間で測定を行えます。

## 定量測定

カメラの撮像範囲の総放射エネルギー (Bq) を表示し、カメラ映像上で放射能強度に応じ色分けします。

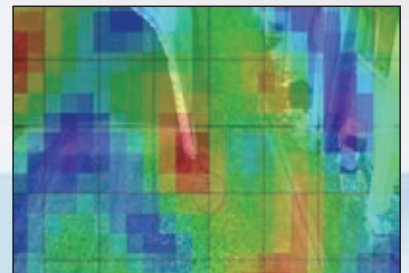
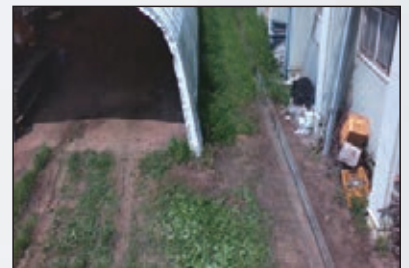
## 広範囲測定

1メートルから数十メートル先まで測定が可能で、広範囲を一度に測定できます。前方・後方の同時測定も可能です。高い角度分解能をもっているため、局所の放射能強度の表示も可能です。



## 仕様

〔 機器名 〕	コンプトンカメラ ガンマ・アイ
〔 検出器 〕	CsI(Tl)シンチレーション検出器
〔 測定対象核種 〕	Cs-134, Cs-137
〔 測定時間 〕	約10分 (1MBq相当・距離3mにて)
〔 検出距離 〕	1～30m
〔 線量率範囲 〕	0.01～10 $\mu$ Sv/h (ただし、3 $\mu$ Sv/h以上ではオプションのシールドが必要)
〔 角度分解能 〕	3.5°
〔 最大視野角 〕	前方60°(後方60°も同時測定可)
〔 電源 〕	AC100V 50/60Hz、外部バッテリー
〔 外形寸法 〕	約600mm (W) × 420mm (D) × 400 (H) mm (突起部除く)
〔 質量 〕	20kg 以下 (本体)
〔 使用温湿度範囲 〕	－10～40℃、相対湿度90%以下 (但し、結露無きこと)
〔 外部出力 〕	PC (専用ソフトウェア)、有線LANによる接続



**この製品は、東京大学宇宙線研究所、北里大学、  
茨城大学との共同開発製品です。**

### 安全に関するご注意

このカタログに掲載されている商品をご使用の際には、事前に取扱説明書をお読み下さい。

輸出に際してのお願い：本製品は外国為替および外国管理法の定めにより戦略物資(または役務)に該当する場合がありますので、輸出される場合は同法に基づく輸出許可の確認が必要です。

## 富士電機株式会社

担当部署：放射線システム部  
TEL：042-585-6024

〒191-8502 東京都日野市富士町1番地  
ホームページURL：http://www.fujielectric.co.jp お問い合わせ：fric-info@fujielectric.co.jp

このカタログの情報は、製品改良のため予告なしに変更されることがあります。

Printed in Japan DEC 2014.07